

建築設計業務 総合評価方式の評価項目（主任担当技術者：有）
【現行】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点		
企業要件	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	2	15	80
		男女共同参画活動実績	2		
		障がい者雇用実績	2		
		賠償責任保険の加入	5		
	ISO認証取得等	ISO等の認証 (ISO14001・9000・M-EMS)	4		
技術者要件	管理技術者	CPDによる能力開発度	10	65	80
		評価対象業務実績	30		
	主任担当技術者 (建築)	CPDによる能力開発度	10		
		評価対象業務実績	15		
技術力要件	業務フロー等		20	80	120
	特記課題		60		
配置予定技術者の経験及び能力	ヒアリング	専門技術力	20	40	
		取組姿勢	20		
技術評価点			200		
価格評価点			100		

【見直し案】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点			備考		
企業の能力等	地域要件	所在地	本店の所在地	(10)	(10)		本店の所在地を評価	
	社会貢献度	①次世代育成支援活動実績 ②男女共同参画活動実績 ③障がい者雇用実績 ④ISO等の認証 (ISO14000・M-EMS)	①～④のうち4項目の実績	8	13	(45)	35	現行のISO(14001,9000)のうち、ISO9000は、「企業の技術力等」へ移行 現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用の実績は、各項目それぞれ2点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価（加点割合見直し）
			①～④のうち3項目の実績	7				
			①～④のうち2項目の実績	6				
			①～④のうち1項目の実績	4				
			①～④すべての実績なし	0				
		賠償責任保険の加入	加入状況	5				
	企業の技術力等	ISO9000の認証		2	22		115	ISO9000を企業の技術力へ移行
		業務実績	評価対象業務の実績	20				
	技術者要件	管理技術者	CPDによる能力開発度	継続学習制度の認定時間数の状況	10	45	80	0件～2件 → 10点 3件～4件 → 5点 5件 → 0点
			業務執行技術力	評価対象業務の実績	25			
手持ち業務件数			管理技術者の手持ち件数	10				
主任担当技術者 (建築)		CPDによる能力開発度	継続学習制度の認定時間数の状況	10	35	0件～2件 → 10点 3件～4件 → 5点		
		業務執行技術力	評価対象業務の実績	15				
		手持ち業務件数	主任担当技術者の手持ち件数	10				
技術力要件	技術提案	業務フロー等	20	50	70	70	(配点：50,45,40,35,0) 技術提案は、「特記課題」「業務フロー等」「照査計画」から1つ選択 (配点：20,15,10,5,0) ヒアリング内容の標準化	
		特記課題	50					
	ヒアリング	専門技術力	20	20				
		取組姿勢	20					
技術評価点			(195)	185				
価格評価点			70					

凡例

黒字表記箇所	現行制度と同じ
赤字表記箇所	改正箇所
	新設項目
	削除項目

建築設計業務 総合評価方式の評価項目（主任担当技術者：無）
【現行】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点	
企業要件	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	2	80
		男女共同参画活動実績	2	
		障がい者雇用実績	2	
		賠償責任保険の加入	5	
	ISO認証取得等	ISO等の認証 (ISO14001・9000・M-EMS)	4	
技術者要件	管理技術者	CPDによる能力開発度	15	65
		評価対象業務実績	50	
技術力要件	業務フロー等		20	80
	特記課題		60	
配置予定技術者の経験及び能力	ヒアリング	専門技術力	20	40
		取組姿勢	20	
技術評価点			200	

価格評価点	100
-------	-----

【見直し案】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点			
企業の能力等	地域要件	所在地	本店の所在地	(10)	(10)	
	社会貢献度		①～④のうち4項目の実績	8	13	
			①次世代育成支援活動実績	①～④のうち3項目の実績		7
			②男女共同参画活動実績	①～④のうち2項目の実績		6
			③障がい者雇用実績	①～④のうち1項目の実績		4
			④ISO等の認証 (ISO14000・M-EMS)	①～④すべての実績なし		0
		賠償責任保険の加入	加入状況	5		
	企業の技術力等		ISO9000の認証	2	22	
			業務実績	評価対象業務の実績		20
	技術者要件	管理技術者	CPDによる能力開発度	継続学習制度の認定時間数の状況	10	50
業務執行技術力			評価対象業務の実績	20		
手持ち業務件数			管理技術者の手持ち件数	20		
技術力要件	技術提案	業務フロー等	業務フロー等	20	50	
		特記課題	特記課題	50		
	ヒアリング	専門技術力	専門技術力	20	20	
		取組姿勢	取組姿勢	20		
技術評価点			(165)	155		

価格評価点	70
-------	----

備考	
(95)	本店の所在地を評価
85	<p>現行のISO(14001,9000)のうち、ISO9000は、「企業の技術力等」へ移行</p> <p>現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用の実績は、各項目それぞれ2点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価（加点割合見直し）</p>
	ISO9000を企業の技術力へ移行
	0件～2件 → 20点 5件 → 0点 3件～4件 → 10点
	(配点：50,45,40,35,0) 技術提案は、「特記課題」「業務フロー等」「照査計画」から1つ選択
	(配点：20,15,10,5,0) ヒアリング内容の標準化

凡例

黒字表記箇所	現行制度と同じ
赤字表記箇所	改正箇所
 	新設項目
 	削除項目

建築工事監理業務 総合評価方式の評価項目

【現行】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点	
企業要件	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	2	40
		男女共同参画活動実績	2	
		障がい者雇用実績	2	
		賠償責任保険の加入	2	
	ISO認証取得等	ISO等の認証 (ISO14001・9000・M-EMS)	4	
技術者要件	管理技術者	CPDによる能力開発度	6	28
		評価対象業務実績	20	
		手持ち業務件数	2	
技術力要件	特記課題	40	40	60
配置予定技術者の経験及び能力	ヒアリング 取組姿勢	20	20	
技術評価点			100	

価格評価点	100
-------	-----

【見直し案】

大項目	中項目	小項目	標準的な配点		備考		
企業の能力等	地域要件	所在地	本店の所在地	(10)	(10)	本店の所在地を評価 現行のISO(14001,9000)のうち、ISO9000は、「企業の技術力等」へ移行 現行の次世代育成、男女共同参画、障がい者雇用の実績は、各項目それぞれ2点としていたが、見直し案においては、①～④の項目の取得実績数に応じて評価（加点割合見直し） ISO9000を企業の技術力へ移行 0件～2件 → 20点 5件 → 0点 3件～4件 → 10点 (配点：50,45,40,35,0) 技術提案は、「特記課題」「業務フロー等」「照査計画」から1つ選択 (配点：20,15,10,5,0) ヒアリング内容の標準化	
	社会貢献度	①次世代育成支援活動実績 ②男女共同参画活動実績 ③障がい者雇用実績 ④ISO等の認証 (ISO14000・M-EMS)	①～④のうち4項目の実績	8	13		(45) 35
			①～④のうち3項目の実績	7			
			①～④のうち2項目の実績	6			
			①～④のうち1項目の実績	4			
			①～④すべての実績なし	0			
		賠償責任保険の加入	加入状況	5	22		(95) 85
	企業の技術力等	IS09000の認証		2			
		業務実績	評価対象業務の実績	20			
	技術者要件	管理技術者	CPDによる能力開発度	継続学習制度の認定時間数の状況	10		50
業務執行技術力			評価対象業務の実績	20			
手持ち業務件数			管理技術者の手持ち件数	20			
技術力要件	技術提案等	技術提案	特記課題	50	50	70	70
		ヒアリング	専門技術力	20	20		
技術評価点			(165) 155				

価格評価点	70
-------	----

凡例

黒字表記箇所	現行制度と同じ
赤字表記箇所	改正箇所
	新設項目
	削除項目